

のり養殖通報 第16報

千葉県水産総合研究センター 東京湾漁業研究所
千葉県農林水産技術会議 令和2年3月18日発行

[気象・海況]

- 水温 14℃台（新富津）。平年と比較して 2℃前後高い状況が継続しています（図1）。
- 栄養塩 充分量あります（表1）。
- 沖合水 黒潮大蛇行は継続しており、周期的に接岸と離岸を繰り返しています。
- 気象 本日、横浜では平年よりも一週間以上早く、観測開始以来2番目に早くソメイヨシノが開花しました。この先、一週間程度は気温が高く、降水量は少ない見込みです。

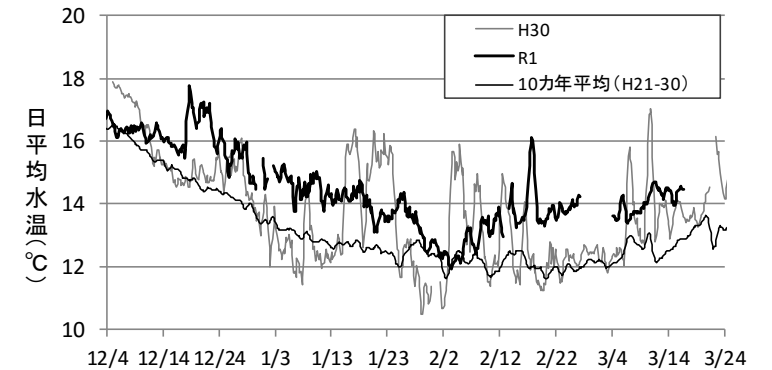


図1 新富津漁場（観測ブイ）の表層水温の推移

[今後の留意点]

- ・短縮化の発生は2月に一旦、やや落ち着きましたが、3月に入り再び各地区で発生が増加しています。
- ・原因について、牛込や新富津で調査したところ、クロダイの摂食が確認されました。摂食強度が強い場合は短縮化として観察され、摂食強度が弱い場合には生長が止まっているように観察されています。
- ・短縮化の発生で生産が思わしくない場合は、再度、防除ネットを設置するなど対策を行って下さい。
- ・全国の生産状況は、栄養塩の減少やあかぐされ病で終漁に向かっている地区が増加しています。このことから、今後この時期としては高い単価が期待されるので、粘り強く、生産を継続して下さい。

表1 栄養塩（3/17, 18 観測結果） $\mu\text{g/L}$

	窒素	リン
船橋	496	19
木更津（BC）	350	9
富津ベタ	364	17
2海ほ下	350	16
1海ほ下	337	15
下洲ベタ	248	15
大貫ベタ	283	13